【資料1】

鹿児島市糖尿病性腎症重症化予防プログラム
かかりつけ医等との連携した保健指導

…国保　…保健センター　…医療機関

A 抽出

特定健診結果等に基づき、保健指導対象者を抽出

B 受診勧奨 保健指導（初回）

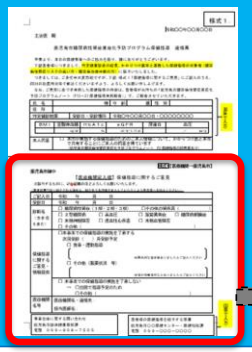
受診勧奨・保健指導（訪問・面接）
・受診勧奨（強め）・検査値の説明・保健指導
・かかりつけ医等との連携した保健指導について説明
・保健指導実施報告作成（プログラムノートP13）

対象者へお渡しします。

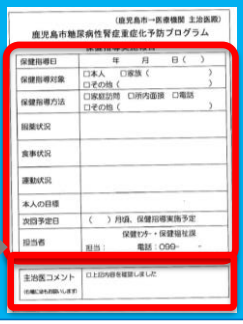
C 受診

対象者が、かかりつけ医等を受診。

① 対象者から受け取った様式1を作成し、返信用封筒 に入れて、市(国保)へ送付。



② プログラムノートのp13保健指導実施報告を確認し、確認欄に☑。必要時、主治医コメント欄に記入。



保健指導：必要　　保健指導：不要

医療機関受診から1～3か月後

D 保健指導（2回目）

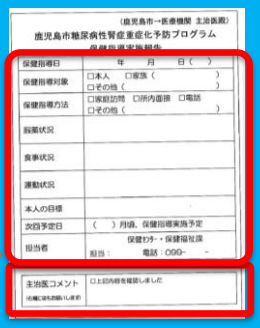
保健指導（訪問・面接）
・様式1の意見書に基づき保健指導
・保健指導実施報告作成
（プログラムノートP17）

保健指導（電話等）
・受診継続できているか確認
・その他（本人の受けとめの確認、治療中断を防ぐための支援　等）

E 受診

対象者が、かかりつけ医等を受診。

① プログラムノートのp17～
保健指導実施報告を確認し、確認欄に☑。
必要時、主治医コメント欄に記入。



1～3か月後

F 保健指導（3回目）

保健指導・評価（訪問・面接・電話）